

参加者募集！！一般の方もOKです！

平成24年度 見学会

大阪市域沿岸部の地盤沈下対策と津波碑を巡る

共催：一般社団法人 日本応用地質学会関西支部
関西地質調査業協会

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。当支部では、これまで津波・地震災害に関わる講習会などを取り上げてまいりました。大阪平野においても、過去の津波災害とは無縁ではありません。昭和のころの地盤沈下にともなって沿岸域では、海拔ゼロメートル地帯も広がっており、水際は防潮堤などの施設によって、都市が維持されている側面もあります。そこで、今回、半日の見学会ではありますが、下記のように、大阪市浪速区・大正区などの沿岸域を中心に、地盤沈下の名残や対策の状況、安政南海地震の津波碑などを見学することといたしました。講師には大阪市立大学の三田村宗樹教授にお願いいたします。

年明けのお忙しい中とは存じますが、多数のご参加をお願いいたします。

記

日時：平成25年1月12日(土)

集合時間： 13:00集合 (JR難波駅地下一階ポルテ広場)

中央改札口を出てまっすぐ進んだ場所に広場があります

解散予定：16:30頃(大正駅)

講師：三田村宗樹 (大阪市立大学大学院理学研究科 教授)

見学内容：道頓堀川沿いの水防碑・防潮堤・橋の架け替え跡...道頓堀川水門...大地震両川口津波碑...南海汐見橋駅 - 汐見橋線経由 - 木津川駅...木津川水門...落合上渡し...昭和山...甚兵衛渡し など

参加費：無料(市内の集合場所までの交通費等は各自の負担になります。

ただし、南海汐見橋線の運賃150円は自己負担ください)

申込：事前申し込みを原則としますが、**当日参加**も受け付けます

参加申し込みは、氏名、所属、連絡先(当日、連絡ができるもの)を明記して、kseg@sci.osaka-cu.ac.jpにメールにてお願いいたします。

以上、ふるってご参加ください。